



あなたは事実を見ていますか？

私は *NO* だと思う。

日常風景、毎日会う友達を、あなたは本当に「見ている」でしょうか。美術で表現するには、見えていることの奥にある「見えない世界」を感じとる必要があると考えます。きっとこうだろう、という決めつけだけでは「真実」の表現にはなりません。そのためには、色々な視点を増やす美術教育が必要かもしれません。

松浦 藍 MATSUURA AI	専門	美術教育学		
		研究キーワード 絵画教育 創造性 表現		
教育学域 助教	授業内容	主要研究課題	もっと知るには	
大学院：教育科学専攻(修士課程) 担当				
学 位	紙コップを高く積み上げる過程で感じる他者との関係性、徹底的に機械を分解すると見えてくる「何か」等、自分が生きている世界を感じ、自分だから見つけられる価値と一緒に模索しましょう。	自分にとって「新しい価値」を模索し続けて生きるにはどうすればいいのかを、五感の感受という視点から考えています。経験したこと、理解できることの外側に手を伸ばせる美術教育は可能なのか、可能ならばどんな要素が必要なのかを、子ども達の姿を分析し、現場の先生方と議論を重ねています。		
博士(学校教育学) (兵庫教育大学)				

松浦の美術教育学

01 新しい価値に 気づくために



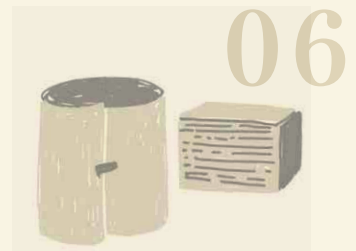
図画工作や美術の授業では、価値なんてないと思ったものを、子どもたちの力で素敵な「何か」につくり変える創造的な営みがなされています。ここでは、子どもも学生も大人も新しい価値に気づくための「きっかけ」について日々研究しています。

05 創造性教育と コミュニティ



近年叫ばれる創造性教育の必要性。私の美術教育もこの考え方をベースにしています。日常生活に潜む面白いことを、学びをととして見出すことができる能力の育成。クリアボやANCsといったコミュニティや、先端授業、ワークショップなど、理念を共有した学びが多数用意されています。

授業内容 ちよつと変わった



創造的な教員を養成するために何が必要か。そんな視点から生まれた授業や活動にはユニークな内容も多くあり、実際にアーティストの方からも高い評価を得ています。ここでしか体験できない活動を通して、子どもを見るスキルや、新たな視点が生身に付くことでしょ。

02 作品ではなく 子どもの姿を見る



美術教員が評価すべきは、作品の上手い下手ではなく、子どもの姿そのものです。そのためには教員自身の中に「創造性とは何なのか」という視点を確立する必要があります。そして、子どもの姿・状況に合わせた最適な題材を見つけられるようにならなければなりません。

03 どうして論文を 書くのか



なぜこの時代に、この場所で、このような作品を作る必要があるのか。独自性はどこにあるのか。自分も周囲も納得できるように、調べて考える。この経験を通して、1つの物事を様々な視点で見られるようになります。これは、実際に教師になってからも大きな差となって現れます。

07 現職の先生と 学べる機会



全国の学校や幼稚園の先生方との研究チームを作り、勉強会を月に1回ペースで開いています。学生はそこに参加して、自分の実習を現場のリアルに沿ったリフレクションができています。生の声を聴きながら成長できるのは貴重な機会です。

04 本気の制作活動をして わかること



真剣に作り、発表する子どもの気持ちは、自分も同じプロセスを体験しないとわかりません。例えば100号を超えるような大きな絵画を描く。うまくいかない、やり直したくない、そんなネガティブな感情との向き合い方は経験しておくべきです。油彩画家としても活動する私が、優しくサポートしますよ。

創造性



調整力

08 絵がうまくない？ 全然大丈夫ですよ



この研究室への入口は、「図画工作や絵画」と「創造性教育」の2つ。絵が得意な人ばかりではないので安心してください。学生とは世代も近いので、さまざまな議論や世間話も大歓迎です。卒業生からも、この時間が貴重な経験だったと語られることが多くあります。

研究室からの風景

SCENERY FROM THE LABORATORY



風を触って見る？

体に触れる風の形と色彩を感じます。
触って感じた見えない風を見えるよう
にして、みんなと共有する。さてどこか
らはじめてみようか。

創造性教育



生まれ続ける

授業や活動の一部

つまらないを
つくる？

創造性教育

10メートルの
折り紙で
鶴を折る？

ワークショップ

びわ湖で
本気で遊ぶ？

大人の造形遊び

実寸の
アニメーションを
作る？

ワークショップ

機械製品を
徹底分解……で、
どうする？

身近な家電製品を徹底
的に分解します。解放さ
れた心で、素材と向き合
う「大人の造形遊び」。



大人の造形遊び

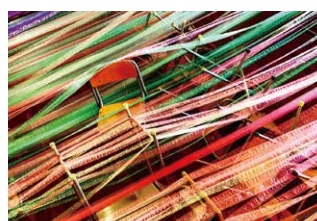
紙はどこまで
高く積み上げ
られるのか？

いろんな条件を生かして、紙をで
きるだけ高く積み上げます。有利
な条件、不利な条件、コミュニ
ケーションとアイデアが試され
るチームアクティビティ。

創造性教育

教室を学べない空間に
つくりかえてみる？答えが無い
をつくる？

創造性教育



ワークショップ

松浦 藍

MATSUURA AI

専門

美術教育学

研究キーワード 絵画教育 創造性 表現

もっと知るには

